

吉備大臣の活躍

吉備真備 (695～775) はじっさいにいた人物で、高い位をさげられた有名な学者でした。養老元年 (717) と天平勝宝4年 (752) の2度、使者として唐の国 (中国) にわたり、数々の学問を勉強して帰国しました。高い能力をもっていたからでしょう、彼の活躍は、やがて伝説となっていったようです。この絵巻では、中国の皇帝が出すむずかしい問題を、吉備大臣が鬼の助けや不思議な力で次々と解決していくようすが描かれています。

ボストン美術館にある日本美術の中で、もっとも有名な作品のひとつが、この「吉備大臣入唐絵巻」4巻。吉備真備という学者さんが唐の国 (中国) に行き活躍する物語を、絵と文章であらわしています。平安時代12世紀 (約850年前) に描かれた、たいへん古い絵巻で、人々のいきいきとしたすがたや表情、建物や景色の細かい表現、あざやかな色づかいが大きな魅力です。今回の展覧会では4巻すべての場面を見ることが出来ます。

ポイント
3

吉備大臣入唐絵巻

絵巻の見かた

絵巻物は、物語を横長の画面に、文章と絵で表したものです。長い画面のすべてを開くのではなく、肩はばよりやや広いくらいの場面を出して、巻きとることを繰り返しながらストーリーを進めていくのです。

MEMO



4 おなじ手順を繰り返す



3 両手で絵巻をみぎがわうしろ側に動かす



2 みぎてひだりて右手を左手にがめんをよせ画面をとじる



1 ひだりてがめんをみひらいて見る

画像提供：九州国立博物館

ポイント 3



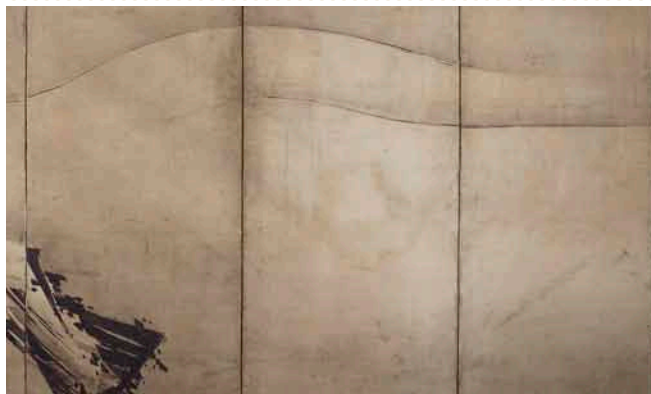
ここは、秋から冬への場面ね。金の背景に、あざやかな色で絵がかかれていて、とってもゴージャス！
ごうかな感じは、狩野さんのグループならではの春と夏の景色も展示室で見られるので、お楽しみに。



江戸時代 (約400～1500年前) にはさまざまなテーマの絵が描かれるようになり、たくさんの画家やそのグループが活躍して、それぞれの個性を競いました。ボストン美術館には、こうした有名な画家たちの作品が数多く伝わっています。教科書で名前を見たことのある画家も、きつとみつかるとは。探していこう！

ポイント
4

画家たちの競演



等伯さんは、いろんな絵がかけた人。こんな墨一色の絵も大得意！
風や光の感じを、墨だけでとても上手にあらわしているの。わかるかしら？



ポイント 4

ーリーが
か
で書かれているの。

しや
使者と、

が。
みえないぞ。



3



ード。

だい かん ひろ
第4巻を広げてみるわね。

ものがたりは、
みぎ ひだり すす
右から左へと進んでいくのよ。



に ほん
日本からの
ふね
船がついたぞ！

いざ、
とう くに
唐の国へ・・・

巻第二 あらすじ

あめ かげ つよ
雨や風が強くなった夜ふけ、建物に鬼があらわれた。この鬼は、
かつて いっしょに 唐にわたり、日本に帰ることができなかった
あべのなかつら
阿倍仲麻呂の亡霊。話をしたくたずねてきたのだ。吉備の
はなし おに ようこ
話に鬼は喜び、お礼に力をかしてくれろという。いっぽう 皇帝
の宮殿では、どうやって吉備を困らせようか相談していた。

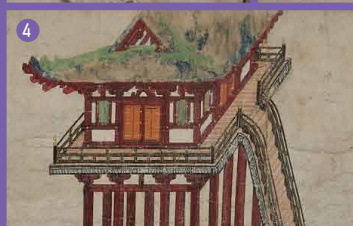


2



1

ささ、吉備どの、
こちらへ。



4

き び
こうして吉備は、
たか だてもの なか
高い建物の中にとじこめられて
しまったのだった。



3

巻第一 あらすじ

に ほん
日本から、使者として唐の国(中国)へとやってきた吉備真
備(吉備大臣)。唐の人々は、吉備大臣の能力をためすため、
彼を高い建物にとじこめて、出られないようにしてしまう。
あやうし、吉備大臣！



おうむ ず
▲ 鸚鵡図
伊藤若冲筆 江戸時代 18世紀後半

とり こま ひょうげん
鳥の細かい表現は、
じゃくちゅう
さすが若冲さんね～。



はね
羽、ふわふわだほー！



し き かしやうずひやうぶ ぶぶん
▲ 四季花鳥図屏風(部分)
狩野永納筆 江戸時代 17世紀後半



りゅうこ ずひやうぶ ぶぶん
▲ 龍虎図屏風(部分)
長谷川等伯筆 江戸時代 慶長11年(1606)

ここにはスト
ぶんしょう ことばがき
文章 (詞書) で



にほん からの けし
あ はし
会って話を
したいのだから
あれ、姿がみ

わたし ひ こう じゅつ
私は飛行の術が
つか
使えるんだよ。
ここをぬけだそう!

わたし あ べのなかま ろ
私は阿倍仲麻呂。
わたし し そな
私の子孫は
げん き
元気でしょうか?

巻第三 あらすじ

とう ひとびと
唐の人々は、吉備が読めそうにない難しい書物「文選」をよ
ませて、恥をかかせようと考えた。鬼からその話を聞いた吉
備は、空を飛んで建物を出し、「文選」をぬすみ聞きし、暗記
して紙に書きうつす。それを見た唐の人々は、吉備の能力の
高さにおどろくのだった。

きっとここは、
むずか
難しくて
よ
読めないだろう!

ええ、げん き
ええ、元気に
かつ やく
活躍していますよ。

き び しゅつ つか
吉備は術を使っ
て、すがたをかくし
ていたのだ。「私
に会いたいのな
ら、鬼のかっこうを
か へてからきなさい」鬼は服とぼう
しをつけてふたた
びやってくる。

さてさて、
どんなむずかしい問題を
だしてやろうか...

みんなすやすや、
ねむるころ。
ひと どうぶつ
人も動物も、お休み

ポイント
5

しょう ぱく
蕭白ワールド

江 戸時代 (約400〜150年
前) の画家の中でも、曾我蕭白
(1730〜81) は、ちよつと変
わった絵をかくことで知られていま
す。その絵はどこかおどろおどろし
く、どこかユーモラスで、思わずひき
つけられてしまいます。
ボストン美術館が世界にはこる蕭白
ワールドに、とびこんでいこう!

こうした絵は、
みんな墨だけで描かれているのよ。
蕭白さん、ただものではないわ!

ちょっとコワイおじいさんと、
白いすあしがまぶしい、
キレイな女のひと。美女と野獣ほ?



ポイント 5



ぜんぶひらくと、
こんなにながいほー！



ん？わしの碁石が
一こないぞ！
さては、のみこんだな？

この天井のもようは、
碁盤のマス目
そっくりだな。そうだ、
これで作戦を考えよう！

唐の人々は、吉備を囲碁の名人と勝負させて負かそうとした。吉備は勝負の最中に、こっそり相手の碁石を飲みこみ、そのために名人は負けてしまう。占いは吉備が石を飲んだと出た。そこで下剤を飲ませて石を出させようとするが、吉備は術をつかって、石をおなかの中にとじこめたのだった。

巻第四 あらすじ



かくれて、こっそり話をぬすみ聞き出す吉備と鬼。吉備は鬼から用意してもらった紙に、暗記した内容を書きうつす。

「文選」です。
日本人なら、だれでも
知ってますよ。

ん？
紙が散らばって
いますが、これは
いったい？

うう、クサイ・・・
石が見つからない。
おかしいなあ

このくすりを
のんでください。
あなたのウンチを
しらべます。

▲ 吉備大臣入唐絵巻 平安時代 12世紀後半

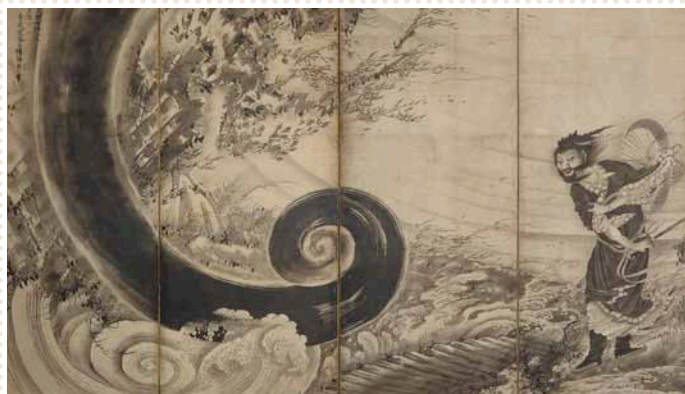
このリュウがどのくらい大きいか、
みにきてほしいほー。
きつとビックリだほ！



風にたちむかう仙人。
すると龍が空にひゅうっと昇って・・・
いったい何が？ドキドキ・・・



▲ 雲龍図
曾我蕭白筆 江戸時代 宝暦13年(1763) ※写真は8面のうち4面



▲ 風仙図屏風(部分)
曾我蕭白筆 江戸時代 18世紀後半



▲ 龐居士・靈昭女図屏風(部分)
曾我蕭白筆 江戸時代 宝暦9年(1763)